

編輯室より

灼熱の盛夏に入りました。海に山に暑さを避ける人々も多いこと
でございませう。併し、私共編輯室ではまだそれごこの話ではあり
ませぬ。一同玉の汗を流して、よい雑誌をつくる爲に苦心してゐます
たさへ、それが何の雑作もないやうなちよつとしたものであつて
も、創作といふことは實に並大抵ならぬ苦心と努力を要するもので
ありますが、そのかわり、そこにまた言ひ得ぬ深い興味と満足が生
れて来るのであります。

私共の本誌を作り上げるには、全くこの創作氣分に充たされ、極
めて自由な編輯の反面、それだけ餘計に考も凝らし、案も練つて、
一方ならぬ心くばりを致して居ります。併し、それはやがて讀者の
前に、有益な、興味の多い、氣分のよい、生氣に満ちた讀物を提供
することになるので、それが私共の何よりの願なのであります。

火のついたやうな忙しい思ひで作らなければならなかつた前月號
の評判は、實はどうかと思つてゐましたが、豫期以上に受けがよく、
讀者の數も非常に増加しまして、ほんとうに働き榮えのある清々し
い心持です。最上の清涼劑です。益々可愛い、幼兒の教育のために
努力を惜まず、この大切な使命を果さればなりません。

斯うして本誌が遂次漸層的に普及されて行くのは實に喜ばしいこ
とで、私共はこの際一層奮勵して、小學校幼稚園は勿論一般家庭に
もつきく愛讀して戴き度いので、それには是非とも現在會員の方
々の御骨折を願ひ、一人でも多くの會員を御誘ひ下さるやう切望い
たします。

幼稚園や小學校と家庭との意志の疎通を缺いてゐるが爲に、ごん
でもない間違ひや、滑稽を演ずることは、私共の時々耳にするところ
ですが、これなども、一般家庭の方々に本誌のやうな讀物の御愛讀
を願へば、幼稚園や小學校のやつてゐる仕事といふものを理解して
戴くことも出来、非常に親みも深く親なることであらうと思ひます

御注意	廣告料		定價表	
	普通面一頁	表紙裏附	冊數	定價
<input type="checkbox"/> (外國行郵税は一部十六錢の割にて御拂込下さい) <input type="checkbox"/> 本誌購讀御希望の方は定價表により振替貯金で御送 <input type="checkbox"/> 金下さい(東京四六電書堂發售教文書院) <input type="checkbox"/> 前金切れの節は帶紙に「前金切」を致します <input type="checkbox"/> 郵券送金の節は一割増で一錢切手に願ひます <input type="checkbox"/> 本誌の一切は教文書院宛御照會下さい	金四拾五圓	金七拾圓	一冊	金參拾五錢
	同	同	六冊(前金)	金貳圓拾錢
	同	同	十二冊(前金)	金四圓貳拾錢
	同	同	表紙前附	不
	同	同	表紙裏附	不
	同	同	普通面一頁	不
	同	同	郵税	金壹錢

大正十二年八月二十八日納本發行

第二十三卷第八號



編輯者 東京女子高等師範學校內日本幼稚園協會 倉橋惣三

發行者 東京市京橋區木挽町二ノ十三 越元新吉

印刷者 東京市京橋區木挽町二ノ十三 石上文七郎

印刷所 教文書院印刷部

發行所

教文書院

東京上野公園寛永寺坂下(上根岸八十八)

電話下谷三〇四七・二九五一番
振替東京四六一・一一一番